

陽だまり

敬老の日

～おめでとうございます～

9月12日（土）地域にお住まいの高齢者842名の方々へお祝いの記念品を贈呈しました。100歳以上の方が、8名いらっしゃいます。最高齢は108歳です。

ちょこっと豆知識

みなさん、60歳 還暦（かんれき）は、ご存知ですよね。年齢によっていろんな祝い言葉があります。

70歳	古希（こき）	100歳	百寿（ももじゅ）
77歳	喜寿（きじゅ）		紀寿（きじゅ）
80歳	傘寿（さんじゅ）	108歳	茶寿（ちゃじゅ）
81歳	半寿（はんじゅ）	111歳	皇寿（こうじゅ）
88歳	米寿（べいじゅ）	119歳	頑寿（がんじゅ）
90歳	卒寿（そつじゅ）	120歳	大還暦（だいかんれき）
95歳	珍寿（ちんじゅ）		
99歳	白寿（はくじゅ）		

やなぜ田川愛護会

7月・9月・11月・12月の年4回。第二日曜日、朝8時から活動しています。



洗橋両側の除草作業（9月13日）



洗橋～宮の橋までの遊歩道の清掃（7月19日）

裏面へ

詳細情報
①～⑩

近くの洪水時避難場所・避難所マップ

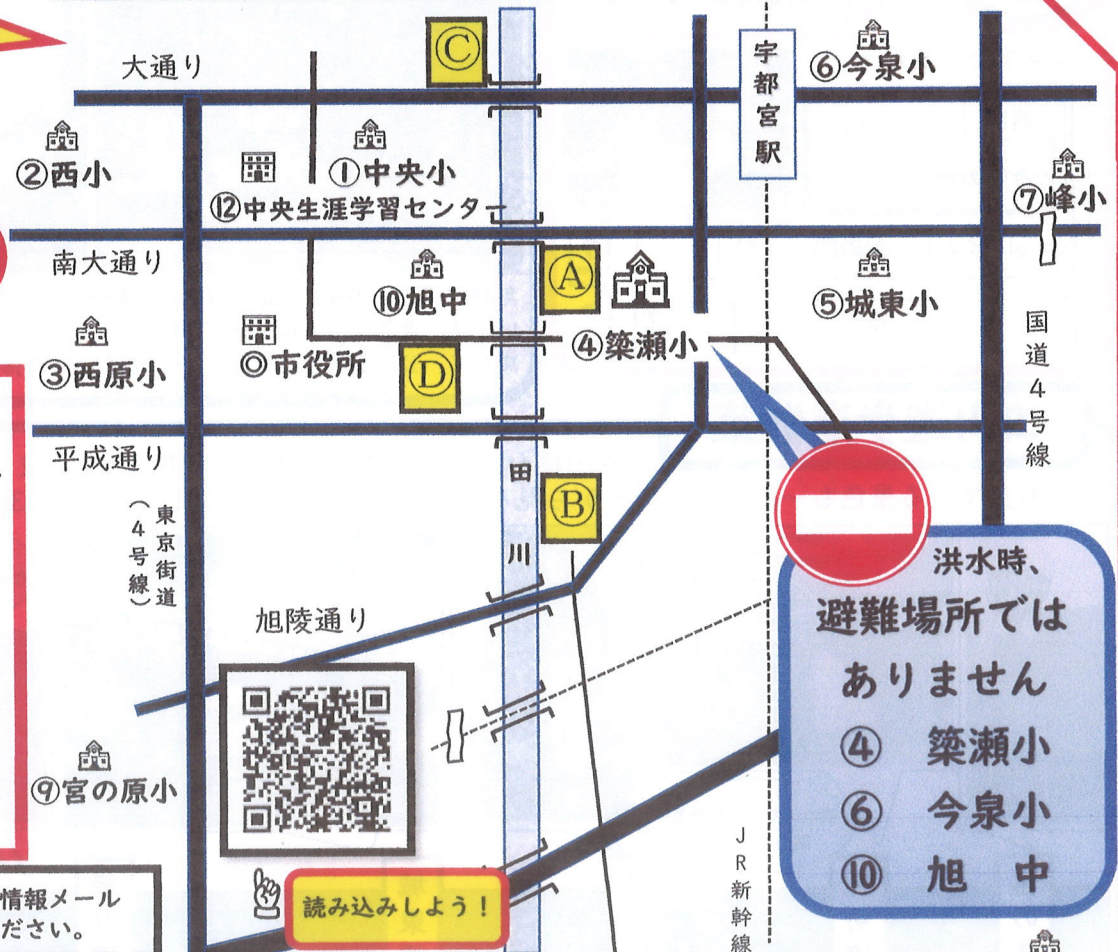
R2・7
一部変更

事前の準備
早めの避難

新 洪水時の 優先開設避難場所

- ①中央小 ②西小
- ③西原小 ⑤城東小
- ⑦峰小 ⑧横川東小
- ⑨宮の原小 ⑩陽南中
- ⑫中央生涯学習センター（中央市民活動センター）

* 避難所開設情報は、市防災情報メールを事前登録して取得してください。



洪水時、
避難場所では
ありません
④ 築瀬小
⑥ 今泉小
⑩ 旭中

読み込みしよう!

令和元年の台風19号に学ぶ 洪水時の避難

田川の増水により、広い範囲で溢水（いっすい）が発生し、床上・床下浸水や泥水の流入などの被害も出ました。築瀬小学校が洪水時の避難場所になっていない事もあり、近くの城東小学校体育館や中央生涯学習センターへ約150名。また、他の市民センターや親族・知人宅・ホテル・立体駐車場などへの避難が行われたようです。その時の様子をうかがいました。今後の参考にしてみてください。

- ①避難のタイミング ②持ち物 ③避難所の様子
④家屋などの状態 ⑤感じたこと 前頁に④～⑤記載

④ 【中央小へ避難】

- ① 水位を見て、すでに暗かった。築瀬小は、水害時の避難場所ではないことは、ネットで調べて知っていました。少しでも高い所へと橋を渡り、自家用車で向きました。
- ③ まだ、5・6名しか来ていなかった。水・非常食・毛布・エアーマットが用意されていました。
- ④ 床下浸水

⑤ 【城東小へ避難】

- ① 夕方、水位が上がり、まだ雨が降り続くとの報道で避難を決めました。
- ② 普段から避難用の“ボストンバッグ”を用意。夕食前だったので、食料と毛布数枚。（人数分用意するとよかった）
- ③ 希望者に非常食（水でもどすもの）・毛布（数が足りなかった）・エアーマットが配られた。空気入れなどを協力。
- ④ 帰宅すると、敷地に泥が堆積し、車のタイヤは1/2位水没。
- ⑤ 最新の“ハザードマップ”を見ること！（古いマップでは我が家は、“危険区域”ではありませんでした。）

⑥ 【親族宅へ避難】

- ④ 床上浸水
- ⑤ 近所の人から、避難を促す“声”をかけていただきました。被災後のお手伝いにも感謝です！

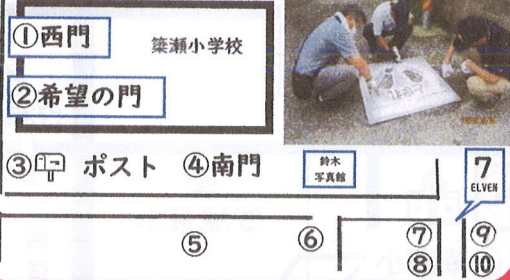
⑦ 【自宅2階へ避難】

- ① 川に近く“氾濫”に気を取られていました。消防団の方から「危険なので2階へ…」との指示。「上流で溢れた水が低いところを伝って流れ、道路は冠水して車での避難は、難しい状況だった。」と後から知りました。



築瀬小学校周辺に
“とまれ”マーク

～交通安全協議会～



下河原公園清掃活動 ～下河原町自治会～



年4回（7月～10月）、第一日曜日に朝6時30分から20～30名ぐらいで活動しています。今年は、コロナ禍で7月と8月しか活動できませんでした。状況に応じて、公園愛護会の役員が、5月から随時清掃活動しています。

田川遊歩道散策

宮の橋から築瀬大橋の先まで、往復7,500歩ほど遊歩道を散策しました。いつも見ている景色も一段低いところから見ると、また違って見えました。（8月30日）